

地球温暖化防止パネル展

実際に、どのくらい二酸化炭素の濃度が増えているのか？

それが、何から排出されているものなのか？

現状を踏まえ、私たち一人ひとりが今後どうしたら二酸化炭素の排出を抑えられるのか、考えるきっかけにしてみませんか・・・

開催日時：2025年4月25日(金)～5月24日(土)

開催場所：浜松市西部清掃工場内 えこはま1F

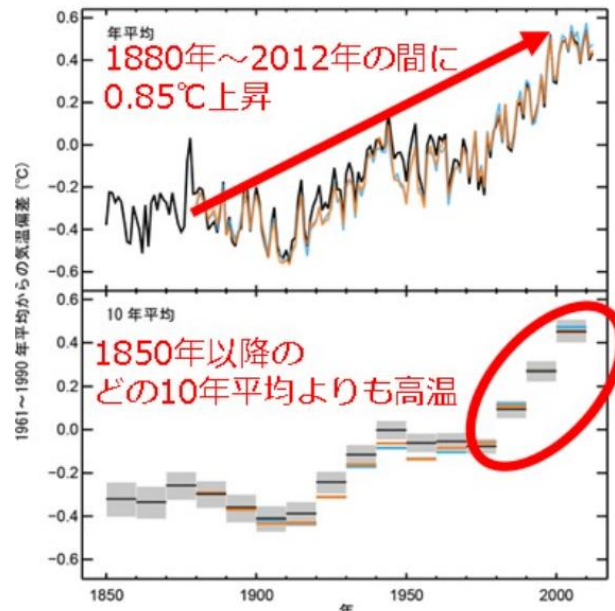
地球温暖化の原因

世界の平均気温は、1880年～2012年の間に約0.85℃上昇しています。また、1980年以降の各10年平均の気温偏差はいずれも、1850年以降のどの10年平均よりも高温となっています。このような地球規模での急激な気温の上昇は、産業革命以降、石炭や石油などの化石燃料の燃焼やセメントの製造などの活発な人間活動により、大気中に大量の温室効果ガスが放出されたことで引き起こされたと考えられています。

地球温暖化の影響

世界の平均気温の上昇は、食料生産や水資源、人間の健康へ影響を及ぼすほか、極端な気象の変化(台風の猛烈化、暴風雨、干ばつなど)、内陸部や沿岸域の氾濫、海面水位上昇(今世紀末までに0.26～0.82m上昇)など、人間の暮らしや経済活動、生態系にとってのリスクを増大させると予測されています。

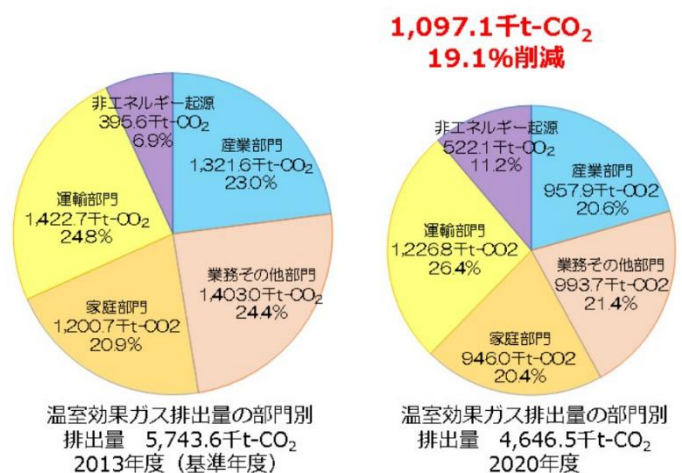
浜松市域においても気温上昇は顕在化しており、浜松市域の年平均気温は、浜松特別地域気象観測所の1883～2020年までの測定記録を100年あたりに換算すると、1.4℃上昇しています。



観測された世界平均地上気温の偏差
(1850～2012)

浜松市の温室効果ガス排出状況

浜松市では基準年度である2013(平成25)年度において、5,743.6千t-CO₂の温室効果ガスを排出していました。2020(令和2)年度までに、1,097.1千t-CO₂の温室効果ガスを削減しており、2013(平成25)年度比で19.1%削減しています。2020(令和2)年度の温室効果ガスの排出量は、4,646.5千t-CO₂であり、部門ごとの排出割合は、産業部門が20.6%、業務その他部門が21.4%、家庭部門が20.4%、運輸部門が26.4%となっており、国全体と比較すると、運輸部門の排出量の占める割合が大きく、産業部門の排出量の占める割合が小さくなっています。なお、2020(令和2)年度の森林吸収量を含めた温室効果ガス排出量は、4,302.5千t-CO₂です。



出典：浜松市HP（[ホーム](#) > [手続き・暮らし](#) > [環境](#) > [地球温暖化対策](#) > 浜松市地球温暖化対策実行計画）

お問合せは **えこはま** へ

◆ TEL：053-440-0150 受付時間 9:00～16:00（月曜休館）FAX：053-440-5420

◆ E-mail：info@ecolifehamamatsu.com

◆ HP：[浜松市西部清掃工場](#) [検索](#)（浜松市中央区篠原町26098番地の1）

◆ 共催：JFE環境テクノロジー株式会社・[浜松市地球温暖化防止活動推進センター](#)



えこはま



hccca